

ギュスターヴ・モロー展

サロメと宿命の女たち

2019 4.6 | 土 | → 6.23 | 日 |

休館日=水曜日(但し5月1日、6月5日、12日、19日は開館)

開館時間=午前10時より午後6時まで(ご入館は午後5時30分まで)

※5月10日と6月7日は午後8時まで(ご入館は午後7時30分まで)

入館料 / 一般:1000円、65歳以上:900円、大学生:700円、中・高校生:500円、小学生以下:無料

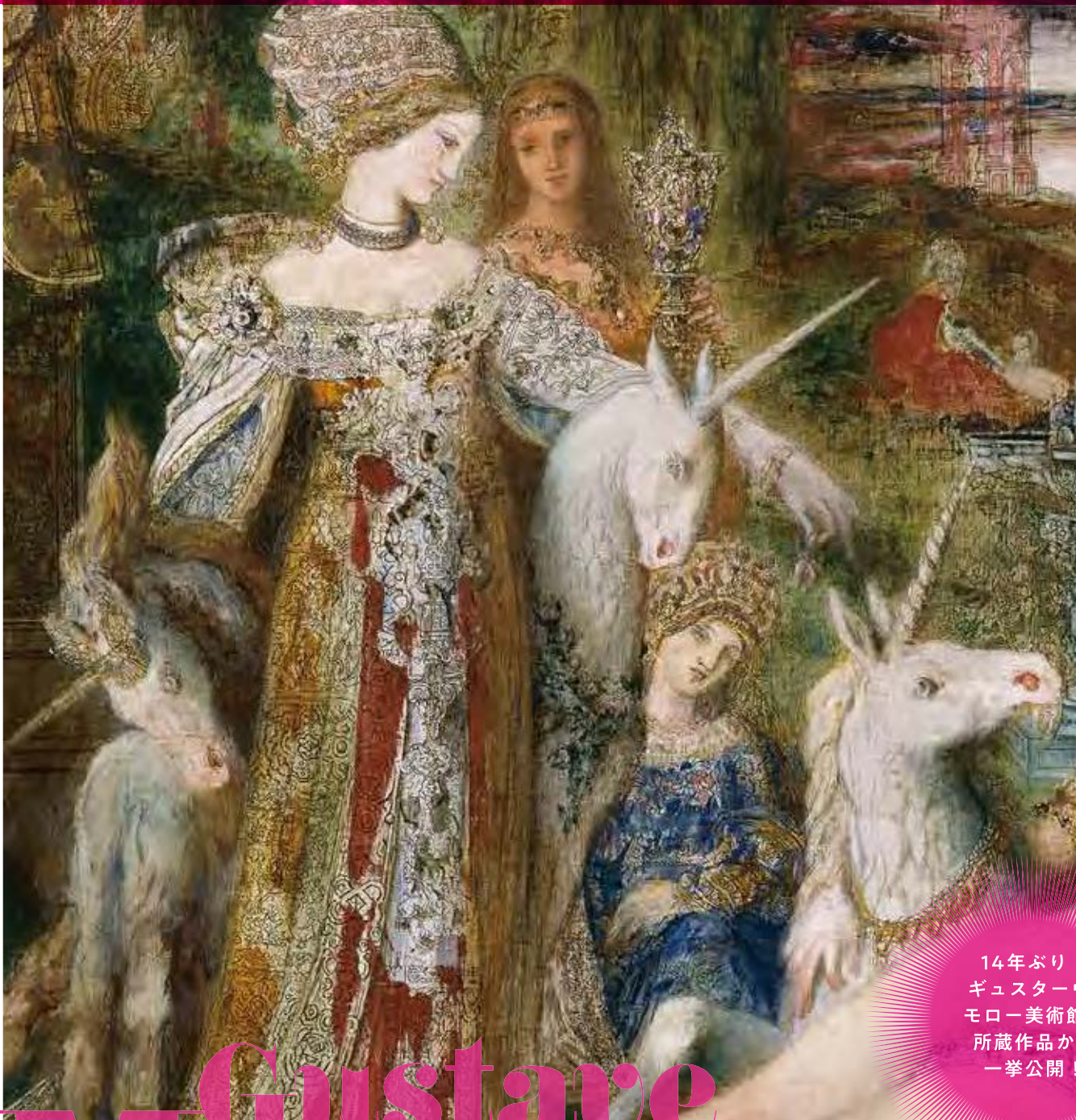
※20名以上の団体は100円割引。※障がい者手帳をご提示の方、および付添者1名まで無料でご入館いただけます。



主催=パナソニック汐留美術館、NHK、NHKプロモーション、読売新聞社
後援=在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本、港区教育委員会
協賛=光村印刷 協力=日本航空 特別協力=ギュスターヴ・モロー美術館

◎5月18日(土)国際博物館の日は
すべての方が入館無料です。

パリの
宝石箱からこぼれ出た、
幻想世界。



14年ぶり!
ギュスターヴ・
モロー美術館の
所蔵作品から
一挙公開!

Gustave
MOREAU
Salomé and
the femme fatale

Panasonic
Shiodome Museum of Art
ROUAULT GALLERY

パナソニック
汐留美術館

モローが描いた女性、 Gustave Moreau 一堂に会する。 Salomé and the femme fatale

象徴主義の巨匠ギュスターヴ・モロー（1826-1898）は、神話や聖書をテーマにした作品で知られています。産業の発展とともに、現実主義的、物質主義的な潮流にあった19世紀後半のフランスにおいて彼は、幻想的な内面世界を描くことで、真実を見いだそうとしました。本展は、そのようなモローが描いた女性像に焦点をあてた展覧会です。作品は、パリのギュスターヴ・モロー美術館が所蔵する、洗礼者ヨハネの首の幻影を見るサロメを描いた名作《出現》や、貞節の象徴とされた幻獣を描いた《一角獣》を含む油彩・水彩・素描など約70点によって構成されます。神話や聖書に登場する、男性を死へと導くファム・ファタル（宿命の女）としての女性、誘惑され破滅へと導かれる危うい存在としての女性、そしてモローが実生活において愛した母や恋人。展覧会では、彼女たちそれぞれの物語やモローとの関係を紐解いていき、新たな切り口でモロー芸術の創造の原点に迫ります。



- 14年ぶりにギュスターヴ・モロー美術館から名作の数々を一挙公開
- モロー芸術を女性をテーマに紹介
- 初来日作品を含む母や恋人との交流を伝える素描や手紙を展示

1. 《出現》1876年頃 油彩/カンヴァス 2. 《24歳の自画像》1850年 油彩/カンヴァス 3. 《アレクサンドリア》インク・鉛筆/紙 4. 《一角獣》1885年頃 油彩/カンヴァス
5. 《サロメ》1875年頃 油彩/カンヴァス Photo ©RMN-Grand Palais / Christian Jean / distributed by AMF 6. 《エウロペの誘拐》1868年 油彩/カンヴァス 7. 《トロイアの城壁に立つヘレネ》油彩/カンヴァス
● 1~4、6、7: Photo ©RMN-Grand Palais / René-Gabriel Ojéda / distributed by AMF ● すべてギュスターヴ・モロー美術館蔵

event

講演会
「ギュスターヴ・モローのサロメ」
講師：喜多崎親氏（成城大学教授） 4月20日（土）午後2時～午後3時30分
会場：パナソニック東京汐留ビル5階ホール/要予約（定員200名）

山田五郎さんアートトーク
講師：山田五郎氏（評論家） 5月24日（金）午後2時～午後3時
会場：パナソニック東京汐留ビル5階ホール/要予約（定員250名）

【講演会・アートトークの予約方法】

● ハローダイヤル（03-5777-8600）へお電話にてお申し込みください。2月18日（月）より受付開始（受付時間午前8時～午後10時）／《必要事項》①イベント名 ②参加人数（一度に申し込みいただける人数は2名まで）③氏名（要全参加希望者）④住所 ⑤電話番号

※聴講は無料ですが本展の観覧券（半券）と予約が必要です。※ご予約の際は簡単なアンケートにご協力いただけます。※当日は予約時にお知らせする整理番号を活用してご入場いただけます。※お申し込み時にいただいた個人情報は、本イベントの受講管理の目的でのみ使用し、参加希望者はこの目的での使用に同意したものとします。※定員に達しなかった場合、当日受付をする場合があります。※未就学児はご遠慮ください。※予約受付は先着順、定員になり次第締め切ります。

当館学芸員によるギャラリートーク

4月12日（金）、4月27日（土）、5月11日（土）、5月17日（金）
● いずれも午後2時より、予約不要、参加無料（本展観覧券が必要です）。※混雑状況によってはスライドトークに変更となります。

フライデー・ナイト

5月10日と6月7日の金曜日は午後8時まで開館！（ご入館は午後7時30分まで）◎午後6時以降ご入館のお客様に特典をご用意してお待ちしています。※詳細は当館のHPを通じてお知らせします。

— 当館オリジナルブックマークプレゼント —

● モローの生誕日4月6日にちなんで、会期中6のつく平日に、当館オリジナルブックマークをプレゼントいたします！各日先着250名様。
【配布日】4月16日、4月26日、5月16日、6月6日

◎その他のイベントの最新情報は、当館のHPを通じてお知らせします。

Panasonic
Shiodome Museum of Art
ROUAULT GALLERY

パナソニック 汐留美術館

〒105-8301 東京都港区東新橋1-5-1 パナソニック東京汐留ビル4階
お問い合わせ ハローダイヤル 03-5777-8600 <http://panasonic.co.jp/ls/museum/>

● 次回予告「マイセン動物園展」
2019年7月6日（土）～9月23日（月・祝）

【同時開催】ルオーギャラリーでは、当館所蔵のルオー・コレクションの中から作品を展示しております。併せてご覧ください。



交通のご案内 ● JR「新橋」駅より徒歩約8分 ● 東京メトロ銀座線・都営浅草線・ゆりかもめ「新橋」駅より徒歩約6分 ● 都営大江戸線「汐留」駅より徒歩約5分